



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月10日

上場会社名 東亜石油株式会社 (コード番号：5008 東証・大証・名証第2部)
 (URL <http://www.toaoil.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 守屋 充男
 責任者役職・氏名 経理財務グループマネージャー 谷川 元秀 TEL：(044) 280 - 0603

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- ④ 当連結会計年度より四半期財務・業績の概況の開示を行っているため、前四半期実績及び増減率については記載しておりません。
- ⑤ 当第3四半期の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	24,212	—	2,655	—	1,966	—	1,056	—
16年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)16年3月期	34,010		3,786		2,833		1,425	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	10	65	—	—
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)16年3月期	14	23	—	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの第3四半期の業績は、当社では京浜製油所水江工場・扇町工場共にほぼ計画通りの操業がなされましたが、株式会社ジェネックスに供給している燃料価格が原油価格の上昇を主因として高騰した分、電力卸売価格に完全には転嫁できない状況に変わりはありません。また、株式会社ジェネックス水江発電所においては順調に操業し、計画通りの電力卸供給を行いました。

その結果、当第3四半期の連結業績は、売上高は24,212百万円、経常利益は1,966百万円、純利益は1,056百万円を計上することとなりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第3四半期	102,937	13,165	12.8	132	69
16年3月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考)16年3月期	95,823	12,535	13.1	126	21

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	1,645	△2,400	1,645	3,525
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)16年3月期	8,232	△21,954	15,739	2,634

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ7,114百万円増加し、102,937百万円となりました。これは主に、立替揮発油税等の計上が延納期間の関係で前連結会計年度末は3ヶ月分であったものが当第3四半期末は4ヶ月分となったことによるものです。

営業活動に伴うキャッシュ・フローは、1,645百万円の純収入となりました。

投資活動に伴うキャッシュ・フローは、精製設備の増強等による固定資産の取得に伴う支出により2,400百万円の純支出となりました。財務活動に伴うキャッシュ・フローは、長期借入金の増加等により1,645百万円の純収入となりました。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ890百万円増加し、3,525百万円となりました。

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	32,330	2,740	1,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15円 12銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績は概ね予想通りに推移しており、平成16年11月19日に発表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成16年12月31日)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	3,525		2,634	
2 売掛金	2,670		3,012	
3 たな卸資産	1,582		1,865	
4 立替揮発油税等	28,499		20,299	
5 その他	1,318		1,666	
流動資産合計		37,596		29,478
				30.8
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物	2,961		3,084	
(2) 構築物	5,408		5,710	
(3) 機械及び装置	31,888		31,309	
(4) 土地	17,603		17,603	
(5) その他	1,657		3,021	
有形固定資産合計		59,519		60,730
				63.4
2 無形固定資産		497		391
				0.4
3 投資その他の資産	5,188		5,014	
貸倒引当金	△37		△3	
投資その他の資産合計		5,151		5,010
				5.2
固定資産合計		65,168		66,132
				69.0
III 繰延資産		171		211
				0.2
資産合計		102,937		95,823
				100.0

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成16年12月31日)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 買掛金	412		525	
2 短期借入金	16,658		19,671	
3 未払揮発油税等	34,808		25,761	
4 賞与引当金	298		591	
5 その他	3,400		7,666	
流動負債合計		55,579		54,217
				56.6
II 固定負債				
1 長期借入金	27,975		22,920	
2 退職給付引当金	1,440		1,313	
3 特別修繕引当金	1,360		1,537	
4 定期修繕引当金	1,886		1,926	
固定負債合計		32,663		27,697
				28.9
負債合計		88,243		81,914
				85.5
(少数株主持分)				
少数株主持分		1,528		1,372
				1.4
(資本の部)				
I 資本金		4,961		4,961
				5.2
II 資本剰余金		1,258		1,258
				1.3
III 利益剰余金		6,414		5,768
				6.0
IV その他有価証券評価差額金		532		548
				0.6
V 自己株式		△0	△0.0	△0
				△0.0
資本合計		13,165		12,535
				13.1
負債、少数株主持分 及び資本合計		102,937	100.0	95,823
				100.0

※ 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)			(参考) 前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)
I 売上高		24,212	100.0		34,010	100.0
II 売上原価		20,525	84.8		28,607	84.1
売上総利益		3,686	15.2		5,402	15.9
III 販売費及び一般管理費		1,031	4.2		1,615	4.8
営業利益		2,655	11.0		3,786	11.1
IV 営業外収益						
1 受取利息	2			1		
2 受取賃貸料	144			186		
3 その他	32	179	0.7	31	219	0.6
V 営業外費用						
1 支払利息	638			886		
2 その他	229	868	3.6	286	1,172	3.4
経常利益		1,966	8.1		2,833	8.3
VI 特別損失		46	0.2		11	0.0
税金等調整前四半期 (当期) 純利益		1,919	7.9		2,821	8.3
法人税、住民税 及び事業税	589			1,796		
法人税等調整額	118	707	2.9	△607	1,189	3.5
少数株主利益		156	0.6		207	0.6
四半期(当期) 純利益		1,056	4.4		1,425	4.2

※ 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	(参考) 前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,919	2,821
2 減価償却費	3,239	4,232
3 有形固定資産除却損	78	6
4 投資有価証券評価損	4	—
5 貸倒引当金の増加額(△は減少額)	33	—
6 退職給付引当金の増加額(△は減少額)	127	226
7 定期修繕引当金の増加額(△は減少額)	△39	360
8 特別修繕引当金の増加額(△は減少額)	△177	△216
9 賞与引当金の増加額(△は減少額)	△292	5
10 受取利息及び受取配当金	△16	△7
11 支払利息	638	886
12 売上債権の減少額(△は増加額)	341	△753
13 たな卸資産の減少額(△は増加額)	127	△266
14 立替揮発油税等の減少額(△は増加額)	△8,199	△2,054
15 仕入債務の増加額(△は減少額)	△112	392
16 未払費用の増加額(△は減少額)	968	△781
17 未払消費税等の増加額(△は減少額)	△3,715	3,505
18 未払揮発油税等の増加額(△は減少額)	9,047	2,003
19 その他	145	563
小計	4,119	10,926
20 利息及び配当金の受取額	16	7
21 利息の支払額	△512	△802
22 法人税等の支払額	△1,977	△1,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,645	8,232
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	△2,007	△22,631
2 無形固定資産の取得による支出	△202	△275
3 投資有価証券の取得による支出	△99	△2
4 連結子会社株式の売却による収入	—	1,120
5 貸付けによる支出	△61	△170
6 その他	△29	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,400	△21,954

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	(参考) 前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の純増減額	△2,000	△1,450
2 長期借入れによる収入	8,750	24,138
3 長期借入金の返済による支出	△4,708	△6,550
4 配当金の支払額	△396	△398
5 その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,645	15,739
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加額 (△は減少額)	890	2,017
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	2,634	617
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	3,525	2,634

※ 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

当第3四半期連結会計期間(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

	石油事業 (百万円)	電気事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	18,128	6,083	24,212	—	24,212
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,394	1,936	3,331	(3,331)	—
計	19,523	8,020	27,544	(3,331)	24,212
営業費用	18,062	6,912	24,974	(3,417)	21,557
営業利益	1,461	1,108	2,569	85	2,655

(注) 1 事業の区分は、事業活動の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各区分の主な製品

(1)石油事業・・・ガソリン、灯油、軽油、重油等の精製

(2)電気事業・・・電気、蒸気等の供給

3 営業費用のうち、消去又は全社項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

(所在地別セグメント情報)

当第3四半期連結会計期間(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

(海外売上高)

当第3四半期連結会計期間(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

海外売上高がないため、記載を省略しております。